



オリンピックも参加



ヨネックス・バドミントンチーム 美郷キャンプ



8月13日から秋田市で開催された「ヨネックス秋田マスターズ2019バドミントン選手権大会」に向けた合宿を行うため、8月10日から11日にかけて、美郷町と包括連携協定を締結しているヨネックス株式会社のバドミントンチームが来町しました。この合宿には、2012年のロンドン五輪に出場した佐藤冨香選手をはじめ、5名の選手が参加しています。

また、合宿期間中には美郷中学校バドミントン部へのクリニックも開催され、ショットの練習やミニゲームなどが行われました。クリニック終了後、美郷中学校バドミントン部の蒔谷一輝さんが「基礎の部分やショットの細かい部分を教えていただいたので、これからの部活動につなげていきたいです」と感想を話しました。

にゅうどう

入燈～新たな時代の始まり～

美郷町成人式

8月15日、美郷町公民館で「令和元年度美郷町成人式」が行われ、美郷中学校の第2期卒業生と、横手清陵学院中学校の卒業生を合わせた148名が参加しました。式典では、新成人を代表して高橋愛佳さんが松田町長から成人証書を受け取り、大川楓汰さんが「美郷町で生まれ育った誇りと新社会人としての覚悟を胸に刻み、これからの令和の時代をまい進していくことを誓います」と謝辞を述べました。

式典終了後の第2部では、実行委員会の皆さんが制作した記念映像が放映されました。小中学校の思い出を記録した写真や恩師からのメッセージ等が映し出されると、会場は大いに盛り上がりました。



■高橋愛佳さん



■大川楓汰さん

美郷町ホストタウン推進事業

タイ・バドミントン ナショナルチーム美郷キャンプ

ヨネックス株式会社のバドミントンチームも出場した「ヨネックス秋田マスターズ2019バドミントン選手権大会」に、タイ・バドミントンナショナルチームも参加しました。その選手たちが来町し、8月19日から22日にかけて、美郷総合体育館リリオスで合宿を行いました。また、この合宿には北都銀行と山陰合同銀行（島根県）の選手も参加し、タイ・バドミントンナショナルチームとともに練習を行っています。

8月20日には、美郷町バドミントンスポーツ少年団へのクリニックが開催され、ミニゲームなどで交流を深めました。クリニックに参加した美郷町バドミントンスポーツ少年団の選手からは、「タイ王国の選手と一緒にプレーができて楽しかったです」といった感想が聞かれました。



スポーツ少年団
バドミントンクリニック



MISATOPICS

町の話

タイ王国との交流

プーンがタイ王国代表選手を応援!

美郷町のタイ王国ファンクラブ「プーン」の会員が「ヨネックス秋田マスタース2019バドミントン選手権大会」に出場するタイ王国代表選手を応援するため、秋田市の会場に駆け付けました。

3日間で延べ24名の会員が参加し、タイ語で「タイ王国がんばれ!」と書かれた横断幕を掲げながら、選手たちに声援を送りました。



タイ王国ファンクラブ「プーン」の会員を募集しています!

タイ王国ファンクラブ「プーン」では、タイ・バドミントンナショナルチームの支援や、選手との交流など、さまざまな活動を実施しています。皆さんも「プーン」として活動してみませんか?

申・問 ● 町教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興班 ☎0187(84)4916

随分と暑い夏でした。連日猛暑日が続き、熱中症対策として適切な水分摂取が必要でしたが、みなさんは対応なさったでしょうか。私は昨年以上に水分補給には気を付け、その結果、やや飲みすぎ感も実はあるところですね、(泡ものも飲みましたからね、今年は)。

そんな今夏、自分がけっこう飲んだのが「カルピス」です。誰でもご存知の昔ながらの乳酸菌飲料ですが、爽やかさとともに、物心両面の甘酸っぱさも感じるところが、またいいですね。小さい頃のいろんな記憶を思い出し、一杯で二度美味しい感じ

がしました。

さらに今夏はそのカルピスを通じ、これまた懐かしい味も思い出しました。「コバチュウ」です。コバチュウをご存知ない? それでは紹介いたします。焼酎を牛乳で割った飲み物です。小林さんという方がよく飲んでいました。だからコバチュウ。割り方と飲む量に注意が必要ですが、どんな味か興味のある方は、どうぞお試しください。

ところでその牛乳、実はサイダーとも合います。爽やかな味わいです。そしてそのサイダーは、焼酎と合わせるとこれまた美味しい「チュウダー」になり

COLUMN WINDS

コラム

風

美郷町長

松田知己



「出張!なんでも鑑定団in美郷」番組収録にてあいさつをする松田町長

ます。ということ、PPAP(ちよつと古いか)的に牛乳+サイダー+焼酎でどうなるか、試してみました。そしてこれもまた美味しい。組み合わせって実に面白いですね。

こうしたA+B+Cという組み合わせで新たなものを生むというところ、意外に多いように思います。例えば、光は赤+緑+青の組み合わせで多様な光を生み出しますし、餃子も醤油+酢+ラー油の組み合わせで複雑なタレを生み出します(笑)。3点の組み合わせは、2点以上に多様性や複雑性を生むということなのだろうと思います。

美郷町ではその観点で今月末、日本航空+モンベル+美郷町の3者連携による新たな取り組みを行います。地域資源をより良く活用するための取り組みですが、フィールドはまずは山岳エリア。どういう新たなアイデアや活用ヒントが生まれるのか、楽しみにしているところです。まさに「3人寄せれば文殊の知恵」それを狙っています。